

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	倉敷市ファッションセンター
(2) 指定管理者	所在地 倉敷市児島駅前1丁目46番地 名称 倉敷ファッションセンター株式会社 代表者 代表取締役 河合 秀文
(3) 公の施設の所管部署	倉敷市商工労働部商工課
(4) 評価対象期間	令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

2 総合評価結果

(1) 市の評価	<p>今年度は「修繕の実施状況」「業務の管理運営体制」「利用者増加のための取り組み」に重点を置いて評価を行った。</p> <p>「修繕の実施状況」について、症状や原因、対応内容を設備ごとに記録し、修繕の実施状況を共有している。</p> <p>「業務の管理運営体制」は、指揮命令系統を明確にし、各種業務を行っている。また、業務日誌や点検記録を適正に作成・補完している。</p> <p>「利用者増加のための取り組み」では、新たに「利用者連絡票」を作成し、利用者アンケートを実施。利用満足度や意見・要望を集計して、利用者増加のための策に繋げていた。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度の利用者数は前年度比46%と大きく減少したものの、アンケート結果では利用者満足度が非常に高く、施設・サービスともに高評価を得ている。</p> <p>今後も引き続き感染症対策を徹底し、利用者・入居者に安心安全のサービスを提供できるよう努めてもらいたい。</p>	総合評価
	S	

<p>(2) 指定管理者の自己評価</p>	<p>協定書及び事業計画に基づき適切な管理運営を行った。また、市民サービス向上の面では、アンケート調査や業務を通じて利用者ニーズの把握に努め、これらの達成を目標に事業を実施した。</p> <p>具体的には、繊維技術センターでは、地場繊維産業における後継者育成の目的から、地場企業に対する機器を用いた実地指導研修、各社の品質管理に対応した企業個別の研修を行い、地元短大生に対しては施設見学及び技術研修等を実施した。また、岡山県工業技術センターや井原市地場産業振興センター等と連携し、より高度な検査要求に応えるとともに、日本繊維機械学会等の研究会に参加する等、情報発信及び収集を行い、地場企業への提供を行った。</p> <p>ギャラリーでは、せんいのまち児島フェスティバル開催にあわせて自主企画イベントを予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大により児島フェスティバルが中止となったため、自主企画イベントも中止とした。しかし、貸室業務では、新型コロナウイルス感染拡大の状況の中、少しでも安心して利用してもらえるよう利用に当たっての同意書等作成するなど、常に感染防止に配慮しながら業務の改善に取り組んだ。</p> <p>ティーラウンジでは、今年度も多数の市民に利用していただいた。野菜等食材の価格上昇による仕入価格への影響も、メニュー内容や構成の工夫等による対策を実施し、利用者に対するサービス向上に取り組んだ。また、新型コロナウイルス感染防止対策として、消毒の徹底や飛沫感染防止のため座席の配置を変える等行いながら、利用者の確保に努め、施設の認知度や利便性向上につなげることができた。</p>
<p>(3) アンケート結果の概要</p>	<p>総回答数は82件で、管理運営の項目（全体・応対・清掃・安全対策）では、96.3%の回答者が「ほぼ満足」以上としているなど、全体として満足度は非常に高いと思われる。</p> <p>また、繊維技術センターについても非常に高い評価を得ており、検査・期間・検査機器等全ての項目で「ほぼ満足」以上の回答比率が100%となっている。</p> <p>ギャラリーについても、来館者に関する「ほぼ満足」以上の回答比率が100%と非常に高い評価となっている。</p> <p>ティーラウンジについてはメニュー、接客サービス等全般において非常に高い評価を得ており、特に料理の内容と料金については、「ほぼ満足」以上の回答比率が95.7%と高い評価であった。</p> <p>また、各施設に対しての改善要望等の貴重な意見も頂戴しており、これらのアンケート結果を踏まえ、対応可能な改善点に</p>

	については自主的な改善に向けた努力を行う。
--	-----------------------

3 施設の利用状況

(1) 利用実績	名称	利用者数		特記事項
		今年度	前年度	
(1) 利用実績	繊維技術センター			
	依頼試験	338 件	296 件	約 14% 増
	設備利用	277 件	127 件	約 118% 増
	技術相談	150 件	182 件	約 18% 減
	ファッションギャラリー	4,816 人	17,415 人	約 72% 減
	ティーラウンジ	7,722 人	9,572 人	約 19% 減
	合 計	12,538 人	26,987 人	約 54% 減
(2) 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 繊維技術センター 地場繊維産業の技術力・品質向上を支援するため、繊維製品の試験・検査業務、技術相談、設備機器の開放を行う。 ・ ファッションギャラリー ファッション情報等提供のため企画展示等の実施及び市民等へ貸出を行う。 ・ ティーラウンジ 倉敷ファッションセンターの利用者等に飲食物の提供を行う。 			

4 収支

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	34,689 千円
	市からの指定管理料 (委託料)	24,974 千円
	利用料金	
	繊維技術センター	1,076 千円
	ギャラリー	2,070 千円
	その他の収入	
	ティーラウンジ	6,166 千円
	その他	403 千円

(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	34,170 千円
	主な支出	
	人件費	27,889 千円
	光熱水費	1,242 千円
	委託費	1,459 千円
	事務費	2,648 千円
	修繕料	291 千円
	備品消耗品費	252 千円
	保険料	54 千円
	租税公課	69 千円
その他	266 千円	